

広報

いかが



2024年

4

No.388

子育てしやすいまちへ！



今月の表紙は、子育て包括支援センター「はいはい・たっち」の様子【詳しくは30ページ】

特集

令和6年度 施政および予算編成方針

「充実した“旅”（未来）へ。“昇”（躍進）予算」

今月の納税

●納期限 4月30日(火)

固定資産税（1期）

伊賀市の情報
発信中！



伊賀市ホームページ



公式 YouTube
「忍者市チャンネル」



公式 LINE



公式 Facebook





令和6年度 施政および予算編成方針

2月26日(月)、令和6年伊賀市議会2月定例会月会議の開会にあたり、岡本市長が施政および予算編成方針を述べました。ここではその概要をお知らせします。

【問い合わせ】 秘書広報課 ☎ 22-9600 FAX 24-7900 ✉ hisho@city.iga.lg.jp

充実した“旅”(未来)へ。 ”昇”(躍進) 予算

昨年は長らく続いた新型コロナウイルスの感染拡大も落ち着きを見せ、物価上昇などによる厳しい暮らしや社会経済情勢の中にも、アフターコロナ、ウィズコロナの新しい暮らしや経済活動に進もつとする「コロナの先の伊賀市づくり」をめざした1年でした。

そこで、今年度は「第2次伊賀市総合計画第3次基本計画」の取り組みの最終年度として、引き続き「子ども、くらし、にぎわい」を中心に各種施策を展開し、特に、子ども・子育て施策については、さらに充実させ、未来の市民への投資を進めていきます。

子ども



「子どもは伊賀の宝」という考えのもと、これまで、第3子の保育料の無償化をはじめ「伊賀流未来応援の術」として、「妊娠から出産、子育て」まで切れ目なく支援を行うなど、安心して子どもを産み、育てることができる伊賀市をめざし、他の自治体に引けを取らない、あるいは勝る施策を進めてきました。これに加えて、昨年から市内の公立小中

校の給食費の無償化や、県内の医療機関などを受診したときの窓口負担の無料化を中学校卒業までの子どもに拡大し、受給資格について保護者の所得制限も撤廃しました。今年度も、子どもファーストをさらに押し進め、子育てしやすいまちづくりの実現をめざします。

子育て支援

4月から、児童福祉と母子保健機能に加え、発達支援機能も備えた「子ども家庭支援課」を新たに設置し、専門職によるサポート体制を強化します。

子育て支援関連教室など一部の事務で、オンライン予約サービスを導入し、窓口での待ち時間の解消など利用者の利便性の向上を図ります。



子育て支援包括支援センターの様子

また、経済環境や家庭環境に課題を抱える子どもたちが、安心して放課後を過ごすことができる「第三の居場所」をモデル的に設置するなど、誰一人取り残されない、途切れない子育て支援体制の充実を図ります。

保育所などのサービスの充実

4月から保育所などを利用する3歳から5歳児の子どもへの給食副食費を無償化します。

保護者の育児休業取得に伴い、保育所などを利用している上の子どもが退園となる「育児退園制度」は、産後育児の負担軽減を目的に、4月から廃止します。

子育て世帯のニーズに応え、4月から保育所などの使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りをやめ、各保育所などで処分します。

教育環境

新たな価値が創造できる確かな学力と豊かな心を身につけ、未来の伊賀市を担っていく力を育むとともに、地域の実情を踏まえた教育環境の改善と充実を図るため、昨年12月に「伊賀市学校みらい構想検討委員会」を設置しました。今後、市内の公立小中学校のふさわしい規模、配置、学校体系や教育環境のあり方について検討を進め、「伊賀市学校みらい構想基本計画」の策定に取り組

みます。

また、「学校施設長寿命化計画」に基づき、トイレのバリアフリー化や洋式化工事、空調設備工事など、引き続き教育環境の整備を進めます。



タブレット端末を活用した授業

通学路などの安全対策

学校や道路管理者、警察などの関係機関が連携して「通学路交通安全プログラム」による合同点検を行い、安全対策を行ってきました。今年度は、市内の7つの小学校周辺でドローンが視覚的に通学路であること認識できるグリーンベルトや、交差点内のカラー舗装などの安全対策を進めます。

全国に向けた情報発信

充実した「子ども」施策について、他市に比べての優位性を十分に

周知・啓発し、伊賀市が市内外の子育て世代に「住みやすいまち」であると選んでもらえるよう、伊賀市の特徴的な施策や事業、イベントなどを新聞やウェブ広告を活用し、戦略的に情報発信を行います。さらにSNSなどの双方向の情報メディアにより、そこから入手できる属性情報などを分析し、情報発信力の強化につなげます。

くらし



防災・減災
地域が自ら考え、参加することで「自助、共助、公助」の強化を図るために地域や関係機関などと連携した総合防災訓練を行うとともに、各自主防災組織などへの支援の強化を行います。

また、昨年の台風第7号では、市内で長時間にわたる停電を経験し、備蓄食糧の確保とその取り扱いの習熟、また通信手段の確保の重要性を教訓として学びました。このため、孤立が予想される地区での発電機や備蓄食糧の配備、災害に強いMCA無線機の配置に努めます。

農業ため池

堤体の決壊によって生命や財産に甚大な被害を及ぼす恐れのある「防



ため池の廃池工事

ごみ処理の広域化・集約化の検討
既存ごみ処理施設の操業期限などの課題を解決するため、昨年9月に「伊賀市、名張市、笠置町及び南山村ごみ処理広域化検討協議会」を設置し、協議を行ってきました。今後は、持続可能なごみの適正処理を確保するため、事務の共同管理・執行を検討するための法定協議会を設置し、広域化の検討を進めます。

JR関西本線

三重県、亀山市、伊賀市とJR西日本の四者で構成する「関西本線活性化利用促進三重県会議」において、路線の存続のために活性化の取り組みを進めており、その一環として、これまで市が提唱してきた名古屋・奈良間直通の実証運行が行われる予定です。関西本線の活性化につながる有意義なものとなるよう、四者が連携して検討、議論を進めます。



JR関西本線 キハ120

伊賀鉄道伊賀線

利用促進を進めるために令和2年度から実施している伊賀鉄道の通学定期券購入費の半額助成を継続する

来に引き継いでいく大切な施設です。また、子どもたちに、さまざまな歴史文化に触れる機会や、多様な学びの機会を提供する社会教育施設でもあるなど、伊賀市の未来の人材を育てるといふ重要な役割を担っています。そうしたことから、早期の施設の整備に向けた取り組みをしっかりと進めます。

芭蕉翁顕彰

今年、伊賀市が生んだ偉大な俳人・松尾芭蕉翁の生誕380年にあたります。今年1年、「芭蕉翁生誕380年記念事業実行委員会」を中心に、さまざまな記念事業を行うべく予定しています。

この記念事業を機に、市民の皆さんに改めて芭蕉さんの功績と今日的意義を知っていただくとともに、芭蕉さんのふるさとである伊賀市を広く全国にアピールしたいと考えています。



▶芭蕉翁生誕380年記念事業ポスター

とともに、市外の利用者への広報も積極的に行います。また、物価高騰への家計支援として、伊賀鉄道以外の通学定期券購入費に対しても、市民を対象に半額助成を実施します。

二次交通の取組み

JR新堂駅や伊賀鉄道主要駅から工場集積地や高等学校までのバスの実証運行を実施し、鉄道での通学、通勤利用の可能性の検証を行います。

行政バス

昨年8月に島ヶ原地域で「デマンド型乗合交通」の実証運行を始めました。これまでの検証結果をもとに、必要な内容変更を行いながら引き続き検証を行っていきます。

他の行政バスを運行している地域においても、デマンド運行を含む新たな運行形態の検討を進めます。

成人式

成年年齢の引き下げによる18歳を対象とした成人式を昨年5月4日に初めて開催し、過去10年間で2番目に多い79.4%の参加率となりました。今年も、新成人が社会的責任を持ち一人の大人として生きていくことを自覚する場との考え方のもと、現在応募いただいた実行委員の皆さんを中心に、より有意義な成人式となるよう企画検討を進めます。

地域創生

ふるさと納税については、現地決済型のふるさと納税の仕組みを導入します。伊賀市を訪れた際に、伊賀市が持つ魅力や伊賀ブランドをはじめとする地場産品に触れることにより、継続して伊賀市を訪れることにつながり、関係人口の増加にもつながると考えています。

移住交流については、移住希望者に向けた体験型の移住イベントなどの機会を増やし、引き続き移住者を選ばれるまちとなるよう努めます。

その他

自治基本条例

自治基本条例は、市のまちづくりの最高規範です。合併から20年、これからの「伊賀流自治」にふさわしい条例となるよう、地域や市民の皆さんの声をしっかりと伺いながら、見直し検討を進めます。

スポーツ振興

小中学校体育施設での「学校開放事業」において、スマートフォンなどによる予約や、対応者がいない状態でも鍵ボックスとの連動で鍵の受け渡しを行えるシステムの運用を開始します。3月からは、アーバンスポーツの



にぎわい



にぎわい忍者回廊PFI事業

忍者体験施設は、今年度中の完成供用を目的に、また令和7年開催の「大阪・関西万博」も視野に入れ整備を進めています。中心市街地や伊賀市全域に集客効果を波及できるよう、行政だけでなく、関係団体や地域の皆さんと連携して取り組みます。

また、旧上野市庁舎の改修整備は、近代モダンな建築の保存活用整備として注目が集まっており、さまざまなメディアで取り上げられています。市指定文化財である坂倉建築の特徴を保ちながら、交流型図書館、観光まちづくり拠点、宿泊施設として、にぎわいを創出する新たな伊賀市のランドマークとなるよう整備に取り組みます。



▲旧上野市庁舎改修完成予想図

実証実験も開始しています。時代の潮流に応じたスポーツ実施環境を整え、スポーツ人口の拡大や生涯スポーツの振興、さらに青少年健全育成に努めます。



IGA URBAN SPORTS PARK (しらさぎ運動公園内)

広域連携

伊賀市では、生活圏を共有している京都府笠置町と南山城村、奈良県山添村との間で定住自立圏を形成し、共生ビジョンに基づいてさまざまな取り組みを進めています。現行の第2期ビジョンでは、引き続き「水と歴史でつながる」をテーマとし、各分野の取り組みを進めます。特にDXやSDGsの推進、幼少期からの圏域住民としてのエリアプライドの醸成に取り組みます。

農業生産

昨年6月に発表された国の「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」を踏まえ、農地利用の姿を明確化した「地域計画」の策定に取り組みが必要があります。今後は、「地域計画」により、地域の総意を生かした計画的な地域農業の継承への取り組み、経営体の状況改善、集落営農の活性化が推進されることとなります。このため、「人・農地プラン」を策定している地域に対しては「地域計画」への移行を進めるとともに、プランを策定していない地域に対しては、地域からの要望により個別に説明会を行います。

企業誘致活動

伊賀市は、地震による津波のリスクが皆無であり、他の地域と比較して災害に強く、交通アクセスも充実していることから企業活動を行うには非常に高いポテンシャルを有しています。

これらの強みに加え、企業活動で有益となる情報を発信していきます。

文化芸術振興の推進

伊賀市美術博物館の建設に向け、建設準備委員会、基本構想の検討を進め、中間案がまとまりました。

美術博物館は、伊賀の先人たちが、長い歴史の中で大切に受け継いできた、かけがえのない遺産を守り、未

名張市との連携では、消防やごみ処理などの分野ですでに具体的な取り組みや協議を進めています。定住自立圏についても、これまでから機会を捉えて圏域形成を呼びかけてきました。先日、名張市議会議員全員協議会において伊賀市との圏域形成に向けた取り組みを進めたいとの意向が表明されました。先方の手続きが整い次第、圏域形成に向けた具体的なかつ実効性のある協議を進めるなど、さらなる地域の連携強化を図ります。

総合計画

来年度からの新しい総合計画の策定方針案を示し、パブリックコメントの募集を実施しました。パブリックコメントでいただいた意見を反映し、今年度早々には策定方針を決定する予定です。

合併による伊賀市誕生から20年、さまざまな観点からこれまでの歩みや私たちが暮らす地域の過去から未来への立ち位置を確認、是正していくことも念頭に、10年後、さらには2050年の伊賀市がめざすべき姿を市民の皆さんと共有しながら、協働・共創によるまちづくりを計画的に進めます。

※施政方針の全文は、市ホームページでご覧いただけます。





ゴールデンウィークの救急医療体制

伊賀市応急診療所 (上之庄 1700-1 ☎ 22-9990)

【診療科目】 一般診療・小児科

【診療時間】

- ◆5月3日(金・祝)・4日(土・祝)・5日(日・祝)・6日(月・休)
- 午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時
- ※ゴールデンウィーク中の診療は大変混み合い、待ち時間が長くなることが予測されます。
- ※発熱やかぜ症状のある人は事前に電話してください。

- ※受付時間は診療終了時刻の30分前までです。
- ※各種感染症検査(インフルエンザ・新型コロナウイルスなど)は行っていません。
- ※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。
- ※健康保険証・各種受給者証・お薬手帳などを持参してください。
- ※クレジットカードでの支払いはできません。

歯科診療

【診療時間】 午前9時～午後5時

- ◆5月3日(金・祝) 服部歯科医院 (佐那具町 640) ☎ 23-3130
- ◆5月4日(土・祝) 富嶋歯科医院 (阿保 215-2) ☎ 52-0129
- ◆5月5日(日・祝) 中川歯科医院 (上野小玉町 3068) ☎ 21-0334
- ※事前に電話で確認し、健康保険証などを持参してください。
- ※上記以外の診療などについては、救急医療情報センター(☎ 059-229-1199)へお問い合わせください。

二次救急実施病院

【実施時間帯】 午前8時45分～翌日午前8時45分

- ※岡波総合病院は午前9時～翌日午前8時45分
- ◆5月3日(金・祝) 上野総合市民病院
- ◆5月4日(土・祝) 名張市立病院
- ◆5月5日(日・祝) 岡波総合病院・名張市立病院
- ◆5月6日(月・休) 岡波総合病院

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673
✉ iryoufukushi@city.iga.lg.jp



あなたの家は大丈夫？ 木造住宅の耐震化などを支援します

市では大規模地震に備え、木造住宅の耐震化支援などを行っていますのでご利用ください。

◆木造住宅耐震診断事業(無料)

【対象】 昭和56年5月31日まで
に建築(着工)された3階建て以下の木造住宅。店舗などを併設している場合は、延床面積の2分の1以上を住宅として使用しているもの



◆木造住宅の補強工事

木造住宅耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された(評点が0.7未満)住宅のうち、現在居住しているか、今後居住が見込まれる木造住宅の評点を1.0以上にする補強設計・工事に対し補助します。(期限内に耐震改修を行った場合、税制上の優遇措置があります。)
※補助を受けられるのは1敷地1棟限り



○木造住宅耐震補強計画(設計)の補助
1棟あたりの補強設計に要した経費の3分の2(最大18万円)

○木造住宅耐震補強工事の補助
耐震補強計画に基づく改修工事で、1棟あたりの補強に要した経費の一部(割合により計算。最大115万4千円)

○リフォーム工事の補助
右記の木造住宅耐震補強工事と同時に行う機能向上を伴うリフォームに要する経費の3分の1(最大40万円)
※ただし、市内に本店・支店・営業所を有する建設業者が施工する(同一)



◆ブロック塀の撤去費補助

【対象】 市内にある道路からの高さが1mを超えるブロック塀などで、道路に面し、地震で倒壊または転倒の危険があるもの
※標準事業費(6千円/㎡)と工事費を比較して低い方の2分の1(最大15万円)



◆耐震のない木造住宅(空き家) 除却工事

木造住宅耐震診断の結果、評点が0.7未満の空き家となっている木造住宅の除却工事を補助します。
※1棟あたりの除却工事に要した経費の23%(最大20万7千円)
※ただし、市内に本店を有する建設業者が施工すること



【申請期間】

4月10日(水)～12月27日(金)
※予算に限りがありますので、まずはご相談ください。
※補助に関しては対象となる木造住宅やブロック塀の立地など条件があります。
※いずれの補助事業も、工事などの契約・着工までに申請が必要です。



4月1日スタート

新しい妊産婦・子育ての相談窓口を開設します

母子保健・こども発達関係の相談・申請受付窓口が変わります

4月からすべての妊産婦・子育て世帯・子どもへの相談支援を一体的に行います。そのため、健康推進課母子保健係、こども発達支援センターがハイトピア伊賀4階から本庁舎へ移転し、新設「こども家庭支援課」として相談や申請受付などを行います。相談・連絡先は次のとおりです。



こども家庭支援課 (本庁舎2階・3階)

<p>妊産期～出産・育児期の 母子保健に関すること 本庁舎2階(一部3階)へ移転します ☎ 41-1556</p> <p>母子健康手帳交付、乳幼児健診、教室、訪問、妊産婦・子育て相談、不妊治療助成など</p>	<p>こども・児童福祉に関すること 本庁舎2階 (場所の移転はありません) ☎ 22-9609</p> <p>ひとり親、女性相談、ヤングケアラー相談、家庭児童相談、児童虐待相談など</p>	<p>こどもの発達に関すること 本庁舎3階へ移転します ☎ 22-9627</p> <p>幼児期から学童期のこどもの発達支援・相談など</p>
--	--	---



母子健康手帳の交付手続きが変わります

妊娠した場合、医療機関で妊娠届出書が交付されますので、市役所への届出が必要です。届出時には、妊婦さん本人と保健師などの面談が必要となるため、予約制を導入します。※面談時間は30分～1時間程度です。

【開始日】 4月1日(月)から 【届出場所】 こども家庭支援課 (本庁舎2階)

【申請先・問い合わせ】
住宅課
☎ 22-9707
FAX 22-9709
✉ jutaku@city.iga.lg.jp

自分自身を振り返ってみましょう

インターネットで誰かを傷つけていませんか

【相談先・問い合わせ】 伊賀市人権相談総合窓口（人権政策課内）
☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp
開設時間：（平日）午前8時30分～午後5時15分



市では「インターネットを介した人権侵害のない社会づくり条例（議員提案条例）」を4月1日に施行しました。私たちの誰もがインターネットを通して傷つけ、傷つけられることがないように、インターネットやSNSの正しい使い方を理解しましょう。



誰かを傷つける投稿になっていませんか？

みつばち @mitsubachi002050・2024年3月15日
〇〇ってテレビ番組に出ていた△△ってタレント、マジでむかついた。もうテレビに出ないでほしい。ってか消える。



インターネットやSNSは、社会で起きている出来事に対して他の人がどう思っているのかを手軽に知ることができるものとして、私たちの生活には欠かせないものになってきています。

一方で、特定の人や団体、地域などに対する誹謗中傷やプライバシーの侵害、不当な差別情報を広げるなどの人権に関わる問題が多数発生し、社会問題になっています。

発言した個人は特定されない？



PENPEN @Penguin001050・2024年3月15日
その投稿、誹謗中傷じゃない？
その投稿でタレントを傷つけるかも知れないから消したほうが良いよ。

みつばち @mitsubachi002050・2024年3月16日
こんな投稿、誰も見てないし、匿名だからバレないって。

匿名で投稿しても、他人の権利を侵害する情報発信に当たると認められる場合、発信者の氏名や住所、電話番号などの個人情報が被害者に開示されることがあります。

投稿したことで損害賠償請求を受けたり、名誉棄損で刑事罰に問われたりすることもあります。

こんなときは相談してください

- インターネット上で人権を侵害された。
- インターネット上でいじめを受けている。
- 差別表現を発見した。
- 誹謗中傷の投稿をされた。
- つい感情的にSNSに投稿したが、誹謗中傷と言われ困っている。
- プロバイダから発信者情報開示請求にかかる意見書が届いた。
- 相談先がわからない。



- 相談の内容により、専門機関を紹介します。
- 電話・ファックス・メールのほか、ウェブフォームから相談ができます。
- 相談は受け付けた順番に対応します。

【とき・内容】 各回午後1時30分～3時

第1回 6月11日(火)	「ゲノム・遺伝子・DNA・RNAがつくる命」 元近畿大学教授 岩森 正男さん
第2回 7月9日(火)	「自分らしく生きるために ～伊賀で実現できた僕らの生活～」 嶋田 全宏さん・加納 克典さん
第3回 9月10日(火)	「橋本策医学博士の生涯」 橋本策医学博士顕彰会 会長 川崎 記孝さん
第4回 10月11日(金)	芭蕉祭記念講演会と兼ねて開催
第5回 11月12日(火)	「伊賀牛今昔物語」 ㈱中林牧場 代表取締役 中林 正悦さん
第6回 12月(予定)	「(仮)大地震に学ぶ」 ※みえアカデミックセミナー2024 移動講座との共催
第7回 令和7年1月21日(火)	映画鑑賞会 (三重県にゆかりのある小津安二郎監督の作品)
第8回 令和7年2月18日(火)	「忍者の歴史」 三重大学人文学部准教授 高尾 善希さん

※内容は変更する場合があります。

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課 ☎ 22-9679 FAX 22-9692 ✉ chuou-kouminkan@city.iga.lg.jp
※土・日曜日は生涯学習センター（☎ 22-9801）



生命科学や人権、歴史など幅広い分野で全8回のセミナーを開催します。

【対象者】
5階多目的大研修室
市内または京都府笠置町・南山城村、奈良県山添村在住・在勤の18歳以上の人

【定員】 60人
※Zoomでも参加できます。

【申込方法】
※事前申込制ですが、当日参加できる場合もあります。
生涯学習課または各地区市民センターなどにある申込書に必要事項を記入の上、下記まで。市ホームページからも申し込みできます。

【申込期間】
4月4日(木)～24日(水)
午前9時～午後5時
※申込多数の場合は抽選

悠々セミナー（全8回）

国民年金のはなし — 将来の安心のために —

- ◆国民年金に加入する人
日本国内に住む20歳以上60歳未満のすべての人が国民年金に加入し、次のいずれかに分類されます。
 - 第1号被保険者（自営業・学生・フリーター・無職の人など）
加入手続き…市町村国民年金担当窓口
 - 第2号被保険者（会社員や公務員など、厚生年金保険制度の加入者）
加入手続き…勤務先
 - 第3号被保険者（第2号被保険者に扶養されている配偶者）
加入手続き…第2号被保険者勤務先
 - 任意加入被保険者（海外在住の日本人・年金を満額に近づけたい人など）
※それぞれ年齢条件があります。
加入手続き…市区町村国民年金担当窓口（一部手続きができない場合があります。）

◆付加年金をご存じですか
第1号被保険者や任意加入被保険者（65歳以上の人を除く）は、定額保険料に加えて付加保険料（400円/月）を納付すると、老齢基礎年金に付加年金を上乗せして受け取ることができます。

【申請方法】
基礎年金番号のわかるものと本人確認書類（運転免許証など）を持参の上、保険年金課・各支所または津年金事務所まで
※国民年金基金に加入している人は、付加保険料を納付することはできません。
※申請をした月分から納付していただきます。付加保険料を納付している人が今後の納付を辞退する場合は申し出が必ずです。

付加年金の年金額（年間受取額）
200円×付加保険料納付月数

【問い合わせ】 ○保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151 ✉ hoken@city.iga.lg.jp
○津年金事務所国民年金課 ☎ 059-228-9112





令和6年度 子どもの 予防接種

【問い合わせ】 伊賀市保健センター（健康推進課）
☎ 22-9653 FAX 22-9666 ✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp



- 接種に関わる注意事項などは市ホームページをご確認ください。
 - 対象年齢の人は、接種日時などを直接医療機関へ確認し、必ず予約してから予防接種を受けてください。
 - 定期接種の費用は無料です。ただし、対象年齢以外で接種する場合は全額自己負担になります。
 - 接種当日は、母子健康手帳と予診票を持参してください。
 - 実施場所は原則として、県内指定医療機関です。県外の医療機関で接種する場合は、手続きが必要ですので、**事前に健康推進課までご連絡ください。**
- ※予診票をお持ちでない人
- ・市内医療機関で接種を希望する人は、予診票は医療機関にありますので、予約時にお問い合わせください。
 - ・市外医療機関で接種を希望する人は、予診票をお渡ししますのでご連絡ください。

【定期接種】 実施期間：4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

		接種対象年齢	接種回数
ロタウイルス		1価（ロタリックス）生後6～24週	2回
		5価（ロタテック）生後6～32週	3回
4(5)種混合*1 ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ(ヒブ)	1期初回	生後2カ月～7歳6カ月未満	3回
	1期追加	1期初回接種終了後、1年～1年半（7歳6カ月未満）	1回
ヒブ*2		生後2カ月～5歳未満	1～4回
肺炎球菌*3		生後2カ月～5歳未満	1～4回
B型肝炎		1歳未満	3回
BCG		1歳未満	1回
麻しん・風しん混合(MR)	1期	1～2歳未満	1回
	2期	平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ（年長児）	1回
水痘（みずぼうそう）		1～3歳未満	2回
日本脳炎	1期初回	3～7歳6カ月未満	2回
	1期追加	初回接種終了、約1年後（7歳6カ月未満）	1回
	2期	9～13歳未満	1回
特例として、平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれで、1期・2期の接種が完了していない人は、20歳未満の間で不足回数分の接種を受けることができます。			
二種混合(DT)（ジフテリア・破傷風）		11～13歳未満	1回
子宮頸がん*4		小学6年生（12歳相当）～高校1年生（16歳相当）の女子 平成9年4月2日生まれから平成20年4月1日生まれの女子★	2～3回

- *1 令和6年4月から、ヒブワクチンと4種混合ワクチンが1つになった5種混合ワクチンが定期接種となる予定です。従来の4種混合も接種できます。（原則、同じワクチンを続けて接種）
- *2 5種混合を接種する場合は接種の必要はありません。
- *3 従来の13価に加え、令和6年4月から15価も定期接種の対象となる予定です。
- *4 従来の2価・4価ワクチンに加え、令和5年4月から9価ワクチンも定期接種の対象になりました。（原則、同じワクチンを続けて接種）

★子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種を行っています

令和7年3月末まで従来の定期接種の対象年齢を超えて接種（キャッチアップ接種）を行っています。キャッチアップ接種対象の年齢の人で、すでに自費で接種された場合、申請により接種費用を助成します。



HPVワクチンについて



HPVワクチン費用助成

【任意接種（有料）】 助成対象接種期間：4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

	接種対象年齢	助成限度額・回数	標準的な接種方法
おたふくかぜ	1～4歳未満	2,500円×1回	好発年齢の3歳より前に接種することをお勧めします。

※伊賀市・名張市（一部）の医療機関で接種した場合は、接種費用から助成金額を差し引いた金額を、医療機関窓口でお支払いください。（市への申請は不要。それ以外の医療機関で接種した場合は申請が必要）

【市内指定医療機関】 (50音順)

病院名	☎	ロタ	ヒブ・肺炎球菌	B型肝炎	4種混合	5種混合	BCG	MR	水痘	日本脳炎	DT	子宮頸がん(キャッチアップ含む)	おたふく
あずま診療所	46-9977									○ 1期除く	○		
阿波診療所	48-0004							○	○	○	○	○	○
岡波総合病院	21-3135	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 15歳まで	○	○	○
亀田クリニック	26-0666									○ 1・2期除く	○		
河合診療所	43-1511		○		○	○		○	○	○	○	○	○
川原田内科	52-0500										○	○	○
紀平医院	45-5470							○ 2期		○ 1期除く	○		
黒田クリニック	050-1807-0323		○ 1歳以上		○ 1歳以上	○ 1歳以上		○	○	○	○	○	○
佐那具医院	23-3330											○	○
嶋地医院	37-0114									○ 1期除く	○		
しみずハートクリニック	21-4528											○	○
城医院	52-0017							○ 2期	○	○	○		○
滝井医院	23-1111				○	未定		○		○	○	○	○
たけざわクリニック	23-5553											○	○
竹沢医院	59-2019									○ 1期除く	○	○	○
中産婦人科緑ヶ丘クリニック	21-5678	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ひらい小児科クリニック	21-3101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
まちしくりニック	45-7788	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮本医院	21-4719											○	○
森川病院	21-2425	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゆめが丘クリニック	26-0100							○ 2期		○	○		
ゆめこどもクリニック伊賀	24-7600	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

伊賀市国民健康保険被保険者の皆さんを対象に実施します 脳ドック・簡易人間ドック



【申込先・問い合わせ】 保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151 ✉ hoken@city.iga.lg.jp



	脳ドック	簡易人間ドック
受診資格	伊賀市国民健康保険の加入者で、昭和24年6月2日から昭和59年6月1日までに生まれた人	伊賀市国民健康保険の加入者で、昭和24年6月2日から平成6年6月1日までに生まれた人
定員	420人	500人
実施期間	6月1日(出)～令和7年2月28日(金)	6月1日(出)～11月30日(出)
検査内容	身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査・肝機能検査・腎機能検査・脂質検査・血糖・尿酸・心電図・画像診断(MRI・MRA)	身体測定・胸部聴打診・血圧測定・血液検査・尿検査・検便・肝機能検査・腎機能検査・脂質検査・血糖・尿酸・心電図・胸部・胃検査
検査場所	○岡波総合病院 ○上野総合市民病院 ○金丸脳脊髄外科クリニック	市内指定医療機関 ※胃内視鏡検査が実施できない医療機関もありますので予約の際にご確認ください。
自己負担額	9,500円 ※検査費用3万7100円のうち2万7600円を補助します。	8,700円 ※検査費用3万5800円のうち2万7100円を補助します。

※令和7年度から簡易人間ドックは特定健康診査とがん検診のセット受診になります。

【申込方法】

○ウェブフォーム

スマートフォンで二次元コードを読み取り、受付フォームに必要事項を入力して送信
※1回の入力で申し込みできるのは1人分です。



○はがき

通常はがきまたは63円切手を貼ったはがきに「脳ドック受診希望」または「簡易人間ドック受診希望」と明記し、住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を記入して郵送
※はがき1枚で申し込みできるのは1人分です。

《はがきの記入例》 (表)

63円 518-8501
伊賀市
伊賀市役所
保険年金課
行

(裏)

「〇〇ドック受診希望」
住所
氏名(ふりがな)
生年月日
電話番号

【申込期限】 4月25日(木) ※消印有効

※ウェブフォームの場合は期限当日中の受付有効

【申し込み時の注意事項】

※脳ドックと簡易人間ドックの重複申し込みはできません。ウェブフォーム、はがきでの申し込みもどちらか一方になります。

※受診時点で伊賀市国民健康保険の加入者でない場合は受診できません。

※国民健康保険税を滞納している世帯の人は申し込みできません。

※「脳ドック」または「簡易人間ドック」を受診した場合は、毎年7月1日から実施する特定健康診査は受診できません。

※「脳ドック」は、令和4・5年度に受診した人は申し込みできません。

※脳ドックの受診希望者で、心臓ペースメーカーを装着している人や歯のインプラントを使用している人、今までに手術をしたことがある人は、事前にかかりつけ医師に確認してから申し込んでください。

※「簡易人間ドック」は、昨年度に受診していない人を優先します。

※簡易人間ドックを受診する男性は、希望により前立腺がん検査を受診できます。(追加自己負担額500円)

※申込多数の場合は抽選

65歳の方は機会を逃さないように接種しましょう

高齢者肺炎球菌の予防接種



【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666 ✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp



65歳の人を対象に肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を公費で負担します。定期接種の対象となる人は65歳の人のみです。この機会に接種しましょう。

【対象者】 次のいずれかに当てはまる人のうち、過去に肺炎球菌ワクチンを1回も接種していない人

○接種日に65歳の人

○接種日に60歳から65歳未満の人で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある人(身体障害者手帳1級相当)

【料金】 3,000円(生活保護受給者は無料)

【接種場所】 県内の指定医療機関

【接種方法】 直接医療機関に予約し、接種当日は必ず案内はがきを持参してください。

【注意事項】

○対象者へは、65歳到達以降、順次案内はがきを送付します。

○予診票は市内実施医療機関にあります。市外の医療機関で接種を希望する場合は、予診票をお渡ししますのでご連絡ください。

○県外の医療機関で接種を希望する場合は、接種費用・接種方法が異なります。希望日の2週間前までに健康推進課へご連絡ください。



Q. 肺炎球菌感染症はどんな病気？

A. 肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染します。日本人の約3～5%の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在しているとされます。これらの菌が何らかのきっかけで進展することで、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。



Q. ワクチンで予防できるの？

A. 肺炎球菌には93種類の血清型があり、定期接種で使用されるワクチンは、そのうちの23種類の血清型に効果があります。また、この23種類の血清型は成人の重症の肺炎球菌感染症の原因の64%を占めるという研究結果があります。



◆市内実施医療機関(50音順)

病院名	☎
あきやま腎泌尿器科	44-6516
アクアクリニック伊賀	21-6500
浅野整形外科内科	36-2550
あずまクリニック	26-0333
あずま診療所	46-9977
阿波診療所	48-0004
伊藤医院	24-4700
上野総合市民病院	24-1111
馬岡医院	21-3005
大西医院	21-0219
おおのクリニック	22-1220
岡波総合病院	21-3135
亀田クリニック	26-0666
河合診療所	43-1511
川原田内科	52-0500
紀平医院	45-5470
黒田クリニック	050-1807-0323
佐々木内科	21-3100
佐那具医院	23-3330
嶋地医院	37-0114
しみずハートクリニック	21-4528
しもむら整形外科	26-2960
城医院	52-0017
滝井医院	23-1111
竹沢医院	59-2019
たけざわクリニック	23-5553
竹代クリニック	22-2300
谷本整形	21-0934
中産婦人科緑ヶ丘クリニック	21-5678
梨ノ木診療所	26-5533
ひらい小児科クリニック	21-3101
広瀬医院	21-1383
まちしクリニック	45-7788
松本胃腸内科	26-3750
宮本医院	21-4719
森川病院	21-2425
森田クリニック	22-2233
ゆめが丘クリニック	26-0100
吉村クリニック	22-2121



犬の飼い主の皆さんへ 犬の登録と狂犬病予防注射

生後 91 日以上飼育する犬には、生涯に 1 回の登録と、毎年 1 回、狂犬病予防注射を接種することが飼い主に義務付けられています。狂犬病予防注射は動物病院または集合注射会場で受けることができます。

- 【料 金】**
- 注射：3,400 円/頭
(注射料金 2,850 円、注射済票交付手数料 550 円)
 - 登録：3,000 円/頭
- ※おつりのいらないようご準備ください。
- 【持ち物】**
- 登録済の犬：案内はがきと注射料金
 - 新たに登録する犬：登録料と注射料金
- 【注意事項】**
- 3 月下旬に発送する案内はがきの内容を確認し、問診票を記入の上、持参してください。

- 集合注射会場へは犬を制御できる人がお越しください。必ず首輪にリードをつけ、リードは短く持ってほかの犬や人にかみつかないよう気をつけてください。
- 犬の体調などによっては、獣医師の判断により注射をお断りする場合があります。
- 集合注射や市の委託動物病院以外で狂犬病予防注射を受けた場合は、生活環境課または各支所に「狂犬病予防注射済証」を提出し、狂犬病予防注射済票の交付を受けてください。(交付手数料 550 円がかかります。)

【問い合わせ】 生活環境課
☎ 22-9624 FAX 22-9641
✉ kankyouto@city.iga.lg.jp



集合注射会場

上野地区

月	日	曜	時 間	と ころ
8	月		9:30 ~ 9:55	猪田地区市民センター
			10:05 ~ 10:25	依那古地区市民センター
			10:40 ~ 10:55	比呂岐地区市民センター
			11:05 ~ 11:30	神戸地区市民センター
			11:40 ~ 12:00	きじが台地区市民センター
9	火		9:30 ~ 9:50	諏訪地区市民センター
			10:00 ~ 10:20	三田地区市民センター
			10:30 ~ 10:55	小田地区市民センター
			11:05 ~ 11:30	新居地区市民センター
4	11	木	9:30 ~ 9:50	古山地区市民センター
			10:05 ~ 10:25	花垣地区市民センター
			10:40 ~ 11:00	花之木地区市民センター
			11:15 ~ 11:35	長田地区市民センター
			11:45 ~ 12:00	上野西部地区市民センター
12	金		9:30 ~ 9:55	府中地区市民センター
			10:05 ~ 10:25	中瀬地区市民センター
			10:35 ~ 10:50	上野東部地区市民センター
			11:00 ~ 11:15	上野南部地区市民センター
			11:25 ~ 11:40	久米地区市民センター
			13:00 ~ 13:25	ゆめが丘地区市民センター
			13:40 ~ 14:00	友生地区市民センター
4	14	日	9:30 ~ 11:00	本庁舎

島ヶ原地区

月	日	曜	時 間	と ころ
4	9	火	13:00 ~ 13:40	島ヶ原地区市民センター

いがまち地区

月	日	曜	時 間	と ころ
4	17	水	9:30 ~ 10:45	壬生野地区市民センター
			11:00 ~ 12:00	西柘植地区市民センター
			13:30 ~ 14:30	柘植地区市民センター

阿山地区

月	日	曜	時 間	と ころ
4	18	木	9:30 ~ 10:30	玉滝地区市民センター
			10:45 ~ 11:45	鞆田地区市民センター
			13:00 ~ 13:45	阿山保健福祉センター
			14:00 ~ 14:20	丸柱地区市民センター

大山田地区

月	日	曜	時 間	と ころ
4	16	火	13:30 ~ 14:00	阿波地区市民センター
			14:15 ~ 14:45	布引地区市民センター
			15:00 ~ 16:00	山田地区市民センター

青山地区

月	日	曜	時 間	と ころ
4	25	木	9:30 ~ 9:45	高尾地区市民センター
			10:00 ~ 10:15	博要地区市民センター
			10:25 ~ 10:35	矢持地区市民センター
			10:50 ~ 11:20	桐ヶ丘地区市民センター
			11:30 ~ 11:50	阿保地区市民センター
			13:10 ~ 13:30	上津地区市民センター

市税は納期限内に忘れず納めましょう

市税は、福祉・健康、子どもたちの教育や防災、道路の整備など、皆さんの生活に必要な行政サービスを行うための貴重な財源で、所得や資産の状況に応じて、公平に負担していただくものです。

◆納入方法

- 口座振替
- 金融機関、郵便局での納付
- コンビニエンスストアでの納付
- クレジット納付
- スマートフォン決済
- インターネットバンキング

お持ちの納付書により、取り扱いは多少の違いがあります。納付書の裏面の記載事項をご確認ください。

◆市税の納付には

安心・便利な口座振替を

納期限日に指定された金融機関の口座から振り替えるため、納付のたびに金融機関や郵便局、コンビニへ出向く手間も省け、現金を持ち歩く必要がなくなります。

また、二重納付や税額の更正により還付金が発生した場合などは、手続きなく届け出のある本人口座に振り込まれるため、発生から還付までの期間が通常より短縮されます。

「口座振替の申込方法」

インターネット
パソコンやスマホなどから24時間いつでも口座振替（自動払込）の申し込みができます。

伊賀市Web
受付サービス



○金融機関窓口

預貯金通帳・通帳の届出印を用意し、市内の金融機関・収税課・各支所（上野支所を除く。）に設置の「伊賀市市税等口座振替依頼書」に必要事項を記入の上、振替を希望する金融機関の窓口へ提出してください。複数の課税がある場合は、納税通知書記載の通知番号もあわせて記入してください。

※手続きには約1カ月かかります。

〈取扱金融機関〉

- 百五銀行 三十三銀行 滋賀銀行
- 南都銀行 中京銀行 東海労働金庫
- 北伊勢上野信用金庫
- 伊賀ふるさと農業協同組合
- ゆつちよ銀行 三菱UFJ銀行

◆納付が困難な場合は

早めに「相談を

病気や失業・事業の廃止、災害など、やむを得ない事由によって納期限までに納付できなかった場合は、分割納付や一定期間の納税の猶予などの適用を受けられる場合があります。

収税課では、市役所の開庁時間に納税相談を随時受け付けています。また、祝日を除く毎週木曜日は午後7時30分まで夜間窓口を開設しています。そのまま放置せず、収税課へ相談してください。

◆市税の滞納解消への取り組み

納期限までに納付がない場合、督促状や催告書などで納付を促します。法律では「督促状を発した日から起算して10日を経過した日までに完納しないとき」は「財産を差し押さえる必要がある」と定められています。

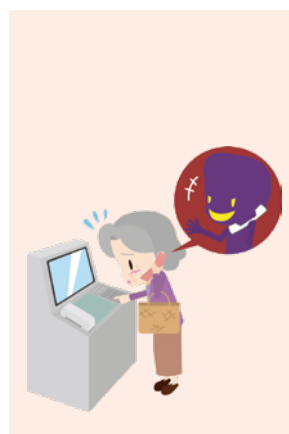
督促状や催告書にも応じず、市税を滞納し続けた場合、納期限内に納税している人との公平性を保つため、財産の差し押さえや自宅の搜索

などの滞納処分を行います。差し押さえした不動産や動産は随時開催する公売により売却され市税に充当されます。

◆市税の還付を装った振り込め詐欺などに注意

市職員が金融機関でATMの操作などをお願いすることはありません。市職員が訪問する場合は、「徴税吏員証」を携帯しています。不審な電話や訪問を受けた場合は、市役所に確認するか、警察へ相談してください。

また、市では滞納者に対してSMS（ショートメッセージサービス）による催告を行っています。SMSでリンクをクリックするよう求めたり、口座への入金を求めることは絶対にありません。



【問い合わせ】 収税課
☎ 22-9612 / 22-9615 FAX 22-9618
✉ shuuzei@city.iga.lg.jp





公共交通を利用しましょう



通学方法どうする？「公共交通」で決まり！

学生の皆さん、進学・進級おめでとうございます。学校への通学手段はもう決まりましたか。「車で送迎してもらおう」と考えている人は、ぜひ公共交通を利用してみませんか。

伊賀市の公共交通は、通学する学生の皆さんによって支えられています。これからも多くの皆さんに利用していただくことで、地域の公共交通を次の世代に残していくことにつながります。

市では、今年度も伊賀鉄道の通学定期券に対し、購入金額の半額を助成します。さらに、今年度限り、市民の皆さんを対象に近鉄・JR・バスなどの通学定期券も購入金額の半額を助成します。詳しくは広報いが5月号や市ホームページなどでお知らせします。

自分で考えて、公共交通を使いこなすことで新しい発見があるかもしれません。毎日の通学に公共交通の利用を考えてみてください。

【問い合わせ】 交通戦略課
☎ 22-9663 FAX 22-9694

【公共交通で通学するメリット】



みんながハッピーに！

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

世界初の NFT* テレビアニメシリーズ 制作会社と忍者協定を締結しました

甲賀流忍者を題材としたテレビアニメシリーズ「忍ばない！ クリプトニンジャ咲耶」を制作しているクリプトアニメラボが有限責任事業組合と忍者協定を締結しました。

アニメは日本が世界に誇る芸術文化です。今後はアニメが持つ強みを最大限に生かしながら、甲賀市の魅力をさらに発信していきます。

【協定内容】

- アニメキャラクターなどを活用した甲賀市・甲賀流忍者の PR
- 実践的アニメクリエイターによる学びの場づくり
- 新たな観光誘客の仕組み構築

* NFT：非代替性トークン、偽造不可な鑑定書・所有証明書付きデジタルデータ

【問い合わせ】 甲賀市政策推進課
☎ 0748-69-2105



亀山市

今年開館 30 年 プレイバック Playback! 亀山市歴史博物館

亀山市歴史博物館は、10月に開館 30 周年を迎えます。

30 年間の歴史の中で、100 回以上開催してきた過去の展示から 30 回分を厳選し、ポスターとともに当時の出品資料を再び展示します。

これまでの博物館の歩みを、ダイジェストでお楽しみください。

【と き】 5月26日(日)まで

【ところ】 亀山市歴史博物館企画展示室
(亀山市若山町 7-30)

【開館時間】 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
※火曜日休館

【展示観覧料】 無料

【アクセス】 ○ JR 亀山駅から徒歩約 20 分
○ 名阪国道「亀山 IC」から車で約 10 分

【問い合わせ】 亀山市歴史博物館
☎ 0595-83-3000



伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市

笠置町

山南城村

山添村

【問い合わせ】 総合政策課
☎ 22-9620 FAX 22-9672
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

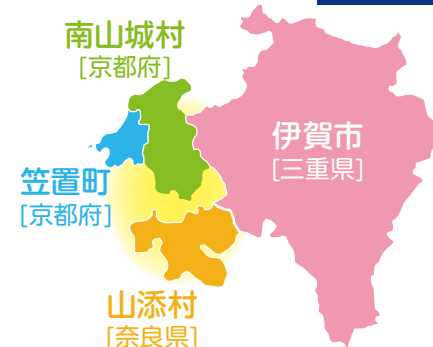


伊賀市は、京都府笠置町・山南城村・奈良県山添村と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などの事業に連携して取り組んでいます。

この圏域は、府県境にありながら、従来から買い物、医療、仕事、文化、スポーツなど、生活においてつながりがあり、圏域外に誇れる結びつきの強い地域となっています。

圏域を構成する市町村がイチ押しのスポットなどを紹介します。

定住自立圏域



笠置町

日本名所 100 選に選ばれた笠置の桜

3月下旬から4月上旬にかけて、笠置町の木津川河川敷はたくさんの桜で彩られます。その景観の美しさから「日本さくら名所 100 選」にも選ばれています。

また、見頃にあわせて夜間はライトアップされ、幻想的な夜桜も鑑賞いただけます。

ぜひ、笠置町の美しい桜を鑑賞して春を満喫してみてください。



【アクセス】 JR 笠置駅下車すぐ

【ライトアップ期間】 3月下旬～4月上旬の毎日、午後6時～9時(予定)

【問い合わせ】 笠置町商工観光課
☎ 0743-95-2327

山南城村

道の駅お茶の京都みなみやましろ村7周年祭

7周年の感謝を込めて、4月7日(日)を中心に、さまざまなイベントを開催！ 食堂やファストフードでは期間限定・数量限定のメニューも！

【と き】 4月6日(土)～14日(日) 午前9時～午後6時

【問い合わせ】 道の駅お茶の京都みなみやましろ村
☎ 0743-93-1392

山南城村農林産物直売所 春の桜まつり

農林産物直売所の名物「しい玉焼き」などの山南城村の特産品を味わいながら、春のひと時を過ごしませんか。



【と き】 4月20日(土) 過去の桜まつりの様子
午前10時～午後3時

【問い合わせ】 山南城村農林産物直売所
☎ 0743-93-1000

山添村

神野山フェス 2024

今年も神野山フェスを開催します。

ひつじのショーや毛刈りショー、木工・羊毛体験、地域の特産品や地元食材を使ったお弁当販売など家族で楽しめるイベントが盛りだくさんです。

ぜひ神野山へお越しください。



【と き】 5月3日(金・祝)～6日(月・休)

【ところ】 フォレストパーク神野山
(奈良県山辺郡山添村伏拝)

【問い合わせ】 神野山観光協会
☎ 0743-87-0285



伊賀上野 城下町のおひなさん

2月9日(金)から3月3日(日)、上野本町通り周辺で「伊賀上野 城下町のおひなさん」が行われました。

期間中、伊賀上野城下町の各所で、スタンプラリーやワークショップなどの催しやひな人形の展示があり、城下町を華やかに彩りました。訪れた人は、一足早い春の訪れを感じながら楽しんでいる様子でした。



1. 白鳳幼稚園 園児の作品展示
2. 伊賀の特産品が当たるスタンプラリー
3. 店のショーウィンドウに展示されたひな人形を数える「おひなさんを数えよう」
4. 赤井家住宅で行われた硝子雑展では、多くの人が繊細な作品に見入っていました。

忍者市長出前授業

2月15日(木)、忍者市月間の取り組みとして、上野東小学校で岡本市長による出前授業を行いました。

6年生の児童を対象に、市長が「伊賀忍者って何じゃ?」をテーマに忍者の歴史や任務などについて紹介しました。授業の後は児童と市長が忍者にちなんだ献立の給食と一緒に食べ、忍者について学びを深める機会となりました。



1. 忍者衣装を身にまとった岡本市長が授業を行いました。
2. タブレット端末で資料を見ながら授業を受けました。
- 3・4. 特別メニューの「うずらがくれの伊賀牛バーグ」や「きつねがくれ汁」をおいしそうに食べていました。



「上野天神祭のダンジリ行事」のお囃子の演奏を体験しよう!

2月25日(日)、上野西部地区市民センターで、上野天神祭のお囃子体験会を行いました。

この日子どもたちが体験したのは上野福居町のお囃子2曲で、囃子方の皆さんから鉦の叩き方や手の動かし方などを教わった後、囃子方の笛や太鼓の演奏にあわせて鉦を演奏しました。上野天神祭で実際に使われている用具や鉦に触れ、継承されてきた伝統文化を知る貴重な体験となりました。



- 1・2. 鉦を叩く場所やリズムを教わりました。
3. 演奏に挑戦する参加者
4. 「そーれ」などの掛け声をかけながら演奏しました。

第16回初瀬街道まつり

3月3日(日)、初瀬街道阿保宿周辺で、第16回初瀬街道まつりが行われました。

阿保地区は、江戸時代に奈良と松阪を結ぶ初瀬街道の宿場町としてにぎわいました。この日は街道周辺が歩行者天国となり、地域産品の販売やスタンプラリー、大名行列などが行われたほか、メイン会場ではさまざまな出し物が披露され、多くの人の活気であふれました。



1. 食べ物などの販売のほか、ミニゲームやクイズなどの体験ブースも出店されました。
- 2・3. 大名行列の様子
4. 青山中学校吹奏楽部によるコンサートの様子

伊賀の雨漏りならお任せ! 散水調査などを行い、雨漏りの原因を徹底説明(無料)し、お見積りします!

止まらない雨漏りは無い

雨漏り修理専門 5,000+の調査実績 10年間無料メンテ

FM三重で毎週水曜放送! 雨漏り18時12分

情熱リペア

0120-246-194

8:00~20:00 (365日対応)

【本社】津市久居野村町515-3

上野天神祭

三重県伊賀市上野新町二七五ノ二

電話 〇五九五(二)〇六一五

いせや

お祝いに 御赤飯

国家検定合格 技能士の店

当店には、**1級眼鏡作製技能士 時計修理技能士**が在籍

メガネ 補聴器 時計 宝石 ブライダルリング

廣井時計眼鏡店

伊賀市上野魚町(銀座一丁目)

TEL 0595-21-0881

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

未来への約束を、公正証書が守ります!

終活 ①遺言、②財産管理等委任契約、③任意後見契約、④死後事務委任契約、⑤尊厳死宣言

離婚 ①養育費支払、②財産分与、③年金分割合意など

伊賀上野公証役場 [伊賀上野公証役場](#) [検索](#)

三重県伊賀市上野丸之内28番地 ラフォーレビル3階
電話**0595-23-6549**(上野市駅から徒歩2分)

有料広告を募集します

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、市ホームページに掲載します。

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠・2万円 (縦5cm×横9cm)

【申込期限】 発行日2カ月前

【問い合わせ】 秘書広報課

22・90636

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

子育て・教育

子どもと一緒に本を読む



4月23日(火)は「子ども読書の日」です。また、4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です。

上野図書館や図書室では、子どもに読書に関心を持ってもらうため、年間を通して読み聞かせなどのイベント開催や、年代やテーマにあわせて紹介コーナーの設置、ブックリストによる本の紹介などを行っています。

幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知る機会として、子どもと一緒に本を読んでみてはいかがでしょうか。

【問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

就学援助制度



経済的な理由で、学用品費など学校でかかる費用にお困りの人に、学校へ納入した費用の一部を市が援助します。新たに援助を希望する場合、または前年度から引き続き希望する場合は申請してください。

※生活保護受給者は、重複する内容の援助は受けることができません。

【対象者】 市内の公立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者
※所得制限あり

【申請先】 在籍する小・中学校

【支給時期】 年3回(7月・12月・3月)

【問い合わせ】
○在籍する小・中学校
○学校教育課
☎ 22-9648 FAX 22-9667

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

認知症カフェ



※時間内の出入りは自由です。
※午前10時30分以降は、簡単な体操やゲームなどを行います。

◆いがオレンジカフェ

【とき】 4月9日(火)
午前10時～正午

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま

【とき】 4月17日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま
介護予防サロン(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

認知症の人と家族の会



「伊賀地域つどい・交流会」

【とき】 4月23日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】 本庁舎 2階会議室 202
※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

10言語対応「広報いが」デジタルブックで配信中!



【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900
✉ hisho@city.iga.lg.jp

重度障がい児(者)の交通費助成



【対象者】 住民票が伊賀市にあり、次のいずれかの手帳を持っている人

- 身体障害者手帳1級・2級
 - 療育手帳A1・A2
 - 精神障害者保健福祉手帳1級
- ※伊賀市障がい児(者)訓練施設等通所費助成を受けている人は対象外

【助成額】

- タクシー等乗車券 自動車燃料券 伊賀鉄道乗車券 年間 1万4400円
- 原動機付自転車燃料券 年間 7,200円

※4種類の交付券から1種類を選択
※年度途中で手帳が新たに交付された場合は、交付月以降分を助成
※年度途中での交付券の変更はできません。

【申請方法】

障害者手帳と申請者(窓口来庁者)の本人確認書類を持参してください。

【申請先・問い合わせ】

- 障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp
- 各支所(上野支所を除く。)

障がい者地域自立支援協議会委員募集



【募集人員】 1人

【応募資格】 市内在住・在勤・在学の満18歳以上の人

【任期】

委嘱日から令和8年3月31日まで

【開催回数】 年2回程度

※原則、平日の昼間2時間程度

【報酬】 6,000円/日

※市の規定に基づく。

【応募方法】

応募動機(1,000字以内、様式自由)・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を記入の上、下記まで

【選考方法】 作文審査

【応募期限】 4月30日(火)

【応募先・問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

物価高騰支援給付金

◆伊賀市住民税均等割のみ課税世帯等物価高騰支援給付金

※1世帯あたり10万円

【対象者】

- 基準日(令和5年12月1日)に伊賀市に住民登録がある世帯で、次のいずれかの世帯(住民税が課税されている者の扶養親族等のみで構成されている世帯を除く。)
- 住民税均等割のみが課税されている者で構成される世帯
- 住民税均等割のみ課税されている者と住民税が非課税となっている者で構成される世帯

対象となる可能性のある世帯には、2月中に支給要件確認書を郵送しました。必要事項を記入し、提出期限までに返信してください。ただし、令和5年1月2日から12月1日までに転入した人は、申請が必要な場合があります。

【提出・申請期限】 5月31日(金)

◆伊賀市物価高騰支援給付金(こども加算)※児童1人あたり5万円

【対象者】

伊賀市住民税非課税世帯等物価高騰支援給付金または伊賀市住民税均等割のみ課税世帯等物価高騰支援給付金を受給した上で、平成17年4月2日以後に生まれた児童を養育している人

対象となる可能性のある世帯には、2月中に支給要件確認書を郵送しました。必要事項を記入し、提出期限までに返信してください。別世帯で養育しているなど、申請が必要な場合があります。

【提出・申請期限】 5月31日(金)

【問い合わせ】 生活支援課
☎ 22-9674 FAX 22-9661

消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費生活で困った時は、ひとりで悩まず、消費者ホットライン ☎188まで気軽にご相談ください。

点訳ボランティア養成講習会^申



【とき】

6月4日から令和7年3月4日までの隔週火曜日(全20回)
午前10時～11時45分

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階学習室2

【対象者】

受講後にボランティアとして活動でき、自宅にパソコン(Windows)がある人

【料金】 1,540円(テキスト代)

※駐車場利用料は受講者負担

【定員】 20人

【申込方法】 電話

【申込期間】

4月10日(火)～5月15日(水)

◆事前説明会

養成講習会の受講を希望する人はご参加ください。

【とき】

5月21日(火) 午前10時～11時

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階学習室2

【申込先・問い合わせ】

上野点字図書館
☎ 23-1141(午前9時～午後5時)
※日曜日・祝日を除く。

介護保険料の仮徴収額通知書



65歳以上の人を対象に、4月から8月分の介護保険料仮徴収額を算定しました。

その通知書を4月12日(金)に発送しますので、納期限までに納入してください。口座振替の場合は指定の口座から納期限日に振り替えます。

特別徴収を継続する人には、今回の仮徴収額通知書を発送しませんが、徴収額に変更がある人には、介護保険料額変更通知書を発送します。

なお、年間保険料額は7月に確定し、改めてお知らせします。

【問い合わせ】 介護高齢福祉課
☎ 26-3939 FAX 26-3950



健康・福祉

ストマ装具の基準額と対象者の変更



ぼうこう、直腸機能に障がいのある人にとって必要不可欠なストマ装具について、4月1日(月)から基準額と対象者の範囲を変更します。

◆基準額(月額)

	蓄便袋	蓄尿袋
改正前	8,858円	11,639円
改正後	9,600円	12,600円

◆対象者

改正前	ストマ造設者
改正後	ぼうこうまたは直腸機能障がいがあり、ストマ装具を使用する者

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】 服部半蔵正成と藤堂采女(城代)誕生の地という碑が立っている千賀地城跡があるのは、次のどの地区?

- ①長田
- ②花之木
- ③花垣
- ④古山

(答えは25ページ)

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

前期危険物取扱者試験 (乙種4類、丙種) **申**



【と き】 6月9日
○乙種4類 午前・午後
○丙種 午前

【ところ】 ゆめぼりセンター

【申込方法】

①電子申請
(一財)消防試験研究センターのホームページから申し込み



②郵送
消防本部・各分署にある願書に必要事項を記入の上、郵送
※詳しくは願書をご覧ください。

【申込期間】

①電子申請
4月8日(月) 午前9時～18日(木)
②郵送
4月8日(月)～18日(木)

※当日消印有効

【申込先・問い合わせ】

(一財)消防試験研究センター
三重県支部
☎ 059-226-8930

◆予備講習会

【と き】 5月9日(木)
午前9時20分～午後4時30分
【ところ】 消防本部 3階研修室
【対象者】 危険物取扱者試験(乙種4類)受験者

【料 金】

○受講料 1,000円
(防火協会員は無料)
○教科書 1,000円
(防火協会員は半額)
○問題集 1,000円
(防火協会員は半額)
※教科書・問題集をすでにお持ちの場合は、購入の必要はありません。

【定 員】

先着60人

【申込方法】

予防課窓口までお越しください。

【申込期間】

4月18日(木)～5月2日(木)
※土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

【申込先・問い合わせ】

消防本部予防課
☎ 24-9103 FAX 24-9111

定例応急手当講習会 **申**



◆普通救命講習Ⅰ

【と き】 5月14日(火)
午前9時～正午

【内 容】

成人に対する心肺蘇生法、AEDの取り扱い、異物除去法、止血法

◆普通救命講習Ⅲ

【と き】 5月25日(土)
午前9時～正午

【内 容】

乳児(1歳未満)、小児(およそ1歳以上16歳未満)に対する心肺蘇生法、AEDの取り扱い、異物除去法、止血法

【ところ】 消防本部 3階研修室

【対象者】

市内在住・在勤・在学の中学生以上

【定 員】 いずれも先着30人

※定員になり次第、締め切り

【申込方法】

申込フォーム・電話
※団体での申し込みは事前
に電話でご相談ください。申込フォーム



【申込期限】 各講習日1週間前まで

【申込先・問い合わせ】

伊賀消防署管理課
☎ 24-9106 FAX 24-3544

防災・情報アプリ HAZARDONで配信中!

○災害緊急情報
○気象情報
○地震情報
○土砂災害情報
○火災情報
○行政情報
○自治協議会・自治会からのお知らせ



【問い合わせ】

防災危機対策局
☎ 22-9640
FAX 24-0444
✉ kikikanri@city.iga.lg.jp



おとこの料理教室 **申**



◆えんどう豆ご飯とハンバーグ弁当

【と き】 5月18日(土)
午前10時～午後1時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階調理実習室
【メニュー】 えんどう豆ご飯、ごぼうのハンバーグ、夏野菜の揚げもの、卵焼き(青じそと味付けのりの二種類巻き)、アスパラのごま和え
※作った料理は持ち帰ります。

【講 師】 松永 啓子さん

【持ち物】

米1合・エプロン・三角巾・マスク

【対象者】

市内在住の料理初心者の男性

【料 金】 500円

【定 員】 先着6人

【申込方法】

住所・氏名・電話番号を下記まで

【申込受付開始日】 4月8日(月)

【申込先・問い合わせ】

男女共同参画センター
☎ 22-9632 FAX 22-9666
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

令和6年能登半島地震 義援金受付中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

○本庁舎 1階ロビー
○各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】

医療福祉政策課
☎ 26-3940
FAX 22-9673



行政だより「ウィークリー伊賀市」 市公式YouTubeチャンネルで配信中!



【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900

伊賀ブランド 「IGAMONO」PR



長谷園が開催する陶器市「窯出し市」の期間中、伊賀ブランド認定事業者と連携し、IGAMONOに認定した伊賀産品をPRします。

【と き】 5月2日(木)～4日(土・祝)
午前9時～午後5時

【ところ】

伊賀焼窯元 長谷園 伊賀本店
(丸柱569)

【問い合わせ】

伊賀ブランド推進協議会事務局
(商工労働課)
☎ 22-9669 FAX 22-9695

初心者狩猟免許取得 講習会 **申**



【と き】

①6月8日(土) ②7月21日(日)

受付：午前8時45分～

※いずれか1回のみ受講

【ところ】 メッセウイング・みえ
2階大研修室(津市北河路町19-1)

【講義種類】

網・わな・第一種銃・第二種銃

【定 員】 各回先着100人

【申込期間】

①4月1日(月)～26日(金)
②4月1日(月)～6月7日(金)

【料 金】

○1種類 1万3000円
○2種類以上 1万6000円
※三重県猟友会会員はいずれも5,000円

【申込方法】 申込用紙に必要事項を記入の上、受講料を添えて持参または郵送(現金書留)
※申込用紙は三重県猟友会ホームページからダウンロードできます。

【申込先】 (一社)三重県猟友会事務局
☎ 059-228-0923
FAX 059-228-0988

【問い合わせ】

伊賀市猟友会事務局(農林振興課)
☎ 22-9714 FAX 22-9715



令和6年成人式



【と き】

5月4日(土・祝) 午後1時～
(受付：午後0時15分～)

【ところ】

伊賀市文化会館(西明寺3240-2)
※対象者以外の方は入場できません。

【対象者】 平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの人

2月28日現在、伊賀市に住民登録のある人に3月中旬に案内状を送りましたので、当日持参してください。

なお、伊賀市出身で、現在、学校や就職などで転出している人も出席できますが、案内状が届きません。当日受付で本人(年齢)確認書類(健康保険証、運転免許証など)を提示してください。成人式に関する情報は、市ホームページで随時お知らせしますので、必ず確認してください。

【問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

伊賀市役所 本庁舎 4月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ミニギャラリー

○福地 幸 五感書 imagine 展

◆1階玄関横

○伊賀市寄贈作品展示
絵画「作品一座」
中野 英一



○いけばな(伊賀華道協会)

※都合により展示物が変わる場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

【問い合わせ】

美術博物館建設準備室
☎ 41-0400
FAX 22-9694



離乳食教室 **申**



【と き】 5月14日(火)
午後1時30分～3時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】 離乳食前期(1～2回食)の話・離乳食の調理

【持ち物】 母子健康手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手拭きタオル・託児に必要なおもちゃ・オムツなど

【定 員】 先着6人

【申込方法】 住所、参加する保護者と子どもの氏名・生年月日、電話番号、託児希望の有無を下記まで

【申込受付開始日】 4月17日(火)

【申込先・問い合わせ】 子育て支援室
☎ 22-9665 FAX 22-9666

イベント・講座

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展

「性の多様性を考える」

「多文化共生」

【と き】 4月1日(月)～26日(金)

【ところ】 本庁舎 3階

【2023年度人権作品】

【と き】 4月8日(月)～19日(金)

【ところ】 西柘植地区市民センター

【気づき】

【と き】 4月8日(月)～19日(金)

【ところ】 阿山支所

【部落差別解消推進法】

【と き】 4月8日(月)～19日(金)

【ところ】 青山複合施設 アオーネ

【問い合わせ】 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展

「伊賀市民意識調査から見えるもの」

【と き】 4月3日(水)～26日(金)

※開館延長日(午後7時まで)

9日(火)、16日(火)

【ところ】

寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館

☎/FAX 23-8728

県営住宅入居者募集



【申込方法】

三重県伊賀建設事務所（三重県伊賀庁舎6階）にある申込用紙に必要事項を記入の上、郵送で下記まで
※募集月末日の消印有効

【申込期間】

- ※年4回
- 4月：4月2日(火)～30日(木)
- 7月：7月2日(火)～31日(木)
- 10月：10月1日(火)～31日(木)
- 1月：令和7年1月7日(火)～31日(金)

【申込先・問い合わせ】

伊賀南部不動産事業協同組合
県営住宅管理部 津事務所
☎ 059-221-6171

伊賀市総合計画審議会委員募集



【募集人数】

- 若干名
- 【応募資格】 次のいずれにも当てはまる人
- 市内在住、在勤、在学する満18歳以上で、市議会議員・市職員でない人
- 伊賀市のまちづくりに関心のある人

【任期】

委嘱日から2年間
※委嘱日は、7月以降、初めて行う総合計画審議会の開催日です。

【開催回数】

6回程度
※原則、平日の昼間2時間程度

【報酬】

6,000円/日
※市の規定に基づく。

【提出書類】

- 伊賀市総合計画審議会公募委員応募用紙（別紙1）
- 作文（別紙2）
テーマ「伊賀市のまちづくりのために私にできること」

【応募方法】

郵送、持参、メール

【選考方法】

作文審査
※選考結果は全員に通知します。

【応募期限】

4月25日(木) 午後5時 ※必着

【応募先・問い合わせ】

総合政策課
☎ 22-9620 FAX 22-9672
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

家畜伝染病予防に対し助成します



畜産の振興と飼養農家の経営向上を図るため、伝染病疾病などの予防に対し助成を行います。

【対象者】 市内に住所のある次の農家または組合

- 肉牛、乳牛、種豚、肉豚小規模農家
- 小規模飼育農家で構成される肥育組合と酪農組合

【対象家畜】

肉牛、乳牛、豚
※対象病名など、詳しくはお問い合わせください。

【助成金額】

- 牛：予防注射に要する費用の15%
- 豚：予防注射に要する費用の10%
- ※費用の千円未満は切り捨て
- ※申請多数の場合、予算内で調整します。

【申請期限】

5月31日(金)



【問い合わせ】

農林振興課
☎ 22-9713 FAX 22-9715

認定農業者になりませんか



認定農業者とは、農業経営を改善するための「農業経営改善計画認定申請書」を提出して、市に認定された人のことです。認定後は、経営所得安定対策（ゲタ・ナラシ対策）の交付や農業制度資金の融資などの支援を受けることができます。

【申請方法】

- 次の書類を市ホームページからダウンロードして提出してください。
- 農業経営改善計画認定申請書
- 収支計画書
- 情報提供の同意書

申請は随時受け付けますが、認定は四半期ごとに行います。詳しくは市ホームページをご覧ください。

【申請先・問い合わせ】

農林振興課
☎ 22-9712 FAX 22-9715

小学生の声「にんまる」で流れます



コミュニティバス「にんまる」をより身近に感じていただき、より親しみのあるバスとするため、4月1日(月)から、バスのアナウンスは、市内の沿線小学校の児童が担当します。

音声収録に参加したのは、上野西小学校の4年生43人、上野東小学校の2年生40人、久米小学校の4年生24人、府中小学校の1年生34人、合わせて141人の皆さんです。

児童たちが一生懸命練習し録音した音声です。ぜひ一度、乗車して聞いてください。



【問い合わせ】

- 交通戦略課
☎ 22-9663 FAX 22-9694
- 三重交通(株)伊賀営業所
☎ 66-3715

20歳未満飲酒防止強調月間



毎年4月は20歳未満飲酒防止強調月間です。20歳未満の人の飲酒は法律で禁止されています。

民法上の成年年齢は18歳ですが、お酒に関する年齢制限は20歳です。学校、家庭、地域など社会全体で20歳未満の飲酒防止に取り組みましょう。

【問い合わせ】

上野税務署
☎ 21-0950 ※自動音声案内

＼20ページの答え／

③花垣

花垣地区の予野にあります。
※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」（上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集）から抜粋

名誉市民選考・表彰審査委員会委員募集



市では、自治振興を促進するため、市制施行記念日に市政功労者、善行者を表彰します。また、市の発展に多大な貢献をされ功績がひときわ優れた人に名誉市民の称号を贈ることとしています。これらの選考についてご意見をいただく名誉市民選考・表彰審査委員会委員を募集します。

【募集人数】

1人
【応募資格】 市内在住の満18歳以上で、市議会議員・市職員でない人

【開催回数】

年1回
※原則、平日の昼間2時間程度

【任期】

6月1日～令和8年5月31日

【報酬】

6,000円/日
※市の規定に基づく。

【応募方法】

応募動機（600字以内・様式自由）・住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで
【選考方法】 作文審査・面接

【応募期限】

4月26日(金) 午後5時 ※必着

【応募先・問い合わせ】

秘書広報課
☎ 22-9600 FAX 24-7900
✉ hisho@city.iga.lg.jp

便利なポケットサイズの時刻表をご利用ください



市内の鉄道路線をより便利にご利用いただくため、今春のダイヤ改正にあわせて、各路線の連絡時刻がわかるポケットサイズの時刻表を作成しました。JR 関西本線・伊賀鉄道忍者線（伊賀線）・近鉄大阪線の乗り継ぎを分かりやすく掲載しています。

巻末には、コミュニティバス「にんまる」の時刻表なども載っていますので、ぜひご利用ください。

【配布開始日】

4月中旬

【配布場所】

- 本庁舎総合受付
- 各支所
- 各地区市民センター
- 伊賀鉄道忍者市（上野市）駅 など

【問い合わせ】

交通戦略課
☎ 22-9663 FAX 22-9694

市税等の督促手数料を廃止します



伊賀市市税条例等の改正により、令和6年4月1日以降に発送する督促状に係る市税等の督促手数料を廃止します。ただし、令和6年3月31日以前に発送した督促状に係る市税などの督促手数料は納付が必要です。

なお、督促状は、令和6年4月1日以降も引き続き送付します。

【問い合わせ】

- 市税収税課
☎ 22-9615 FAX 22-9618
- 後期高齢者医療保険料保険年金課
☎ 22-9660 FAX 26-0151
- 介護保険料介護高齢福祉課
☎ 26-3939 FAX 26-3950
- 保育料保育幼稚園課
☎ 22-9655 FAX 22-9646
- 水道料金・下水道使用料上下水道お客様センター
☎ 24-0013 FAX 24-0007

軽自動車税種別割納税証明書（車検用）送付の廃止



軽自動車税納付確認システム（軽JNKS）運用開始により、三輪以上の軽自動車は継続検査（車検）窓口で車両ごとの納税状況はオンラインで確認できます。そのため、口座振替やスマホ決済アプリなどで納期限までに納付した人への納税証明書の送付を廃止します。

【問い合わせ】

収税課
☎ 22-9615 FAX 22-9618

「伊賀市ゴミ分別アプリ」



お住まいの地区のごみ収集日、分別区分や出し方などが確認できます。

【問い合わせ】

さくらサイクルセンター
☎ 20-9272 FAX 20-2575

お知らせ

伊賀市長選挙・伊賀市議会議員選挙啓発標語募集



今年度執行を予定している伊賀市長選挙・伊賀市議会議員選挙の啓発標語を募集します。優秀作品は、各媒体を通じて「明るくきれいな選挙」と「投票参加」の呼びかけを行う際に使用させていただきます。

1人でも多くの有権者に選挙に対する関心を持っていただけるような作品をお待ちしています。

※選挙管理委員会で優秀作品を選考し、本人に連絡します。

※入選した人には表彰状と記念品を贈呈します。

※1人何点でも応募できます。

※自分で創作した未発表の作品に限ります。

※著作権・使用権は伊賀市選挙管理委員会に帰属します。

【応募資格】

市内在住・在勤・在学の人

【応募方法】

標語・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号、市内在勤・在学の場合は勤務先または学校名を明記の上、郵送・持参・メールのいずれかで下記まで。応募用紙は選挙管理委員会・各支所にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

【応募期限】

5月27日(月) 午後5時 ※必着

※郵送の場合は当日消印有効

【申込先・問い合わせ】

伊賀市選挙管理委員会事務局
☎ 22-9601 FAX 22-9672
✉ senkyo@city.iga.lg.jp

岩倉峡公園キャンプ場利用料金の変更



岩倉峡公園キャンプ場利用料金が4月1日(月)の利用分から変わります。詳しくは市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

【問い合わせ】

岩倉峡公園キャンプ場管理棟
☎ 24-0146

図書館だより

《問い合わせ》 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■児童書

『はじめての着衣泳教室』

岩崎 恭子／著

水の事故の多くは、衣服を着ているときに起こります。この本では、プールや海、川など水辺での活動や、豪雨などの災害時に、「着衣泳（背浮き）」とライフジャケットの正しい着用で、命を守る方法を紹介しています。



『進化する！ごみ処理とその使い方』

吉川 邦夫／監修

『ねえねえ、きょうのおはなしは…』

大塚 勇三／再話・訳

■一般書

『江戸でバイトやってみた。』

櫻庭 由紀子／著

『私の体がなくなっても私の作品は生き続ける』

篠田 桃紅／著

『野村重存 動物を描こう』

野村 重存／著



■絵本

『おふろのぼうず』

乾 栄里子／作

石井 聖岳／絵



『あめいぬ』

工藤 有為子／文

おくはら ゆめ／絵

『ねこのえきちょうさん たま』

羽尻 利門／作・絵

図書館（室）からのお知らせ

◆絵本の時間

絵本の読み聞かせと、英語あそびの2本立てです。国内外の絵本をつめたブックバッグ（貸出本）をご用意しています。新たな本との出会いをお楽しみください。

【とき】 4月23日(火)

午前10時30分～（45分程度）

【ところ】 BOOKMARK STORAGE

（いがまち図書室）

【読み手】 お話の国アリス

【対象】

未就学の子ども向けですが、年齢制限はありません。

【定員】 15組程度 ※予約不要

【問い合わせ】 BOOKMARK STORAGE

（いがまち図書室） ☎ 45-9122

伊賀市上野図書館
公式LINEアカウント
「友だち」募集中



友だち追加二次元コード▶

4月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。（30分～1時間程度）

とき	ところ	催物（読み手）
11日(木) 10:30～	上野図書館	えほんのひろば (ちいさなねこ)
13日(土) 10:30～	大山田図書室	おはなしたいむ (きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
16日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ ミニおはなし会
17日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森 (よもよも)
24日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこの おはなし会
	上野図書館	えほんの泉 (kiko きこ)

第19回伊賀市民美術展覧会 市展「いが」

3月20日(水・祝) から24日(日)までの5日間、伊賀市文化会館で市展「いが」を開催しました。

期間中は、入賞・入選作品と審査員などの作品を含む絵画部門47点、彫塑工芸部門35点、写真部門69点、書道部門34点の合計185点を展示しました。

最優秀賞である市展「いが」賞作品と入賞者（敬称略）を紹介します。

【問い合わせ】

○文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619

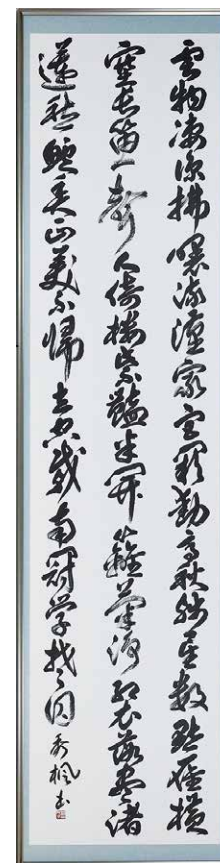
○(公助)伊賀市文化都市協会 ☎ 22-0511 FAX 22-0512



彫塑工芸部門

『羽ばたき』

森内 隆 (ゆめが丘)



書部門

『長安晩秋』

稲田 えつ子 (中村)

◆市展「いが」賞



絵画部門

『崩れる街並み一暮らす命』

森川 隆夫 (依那具)



写真部門

『卒業』 小西 由莉 (あけぼの学園高校) 稲田 えつ子 (中村)

	絵画部門	彫塑工芸部門
議長賞	『催促』 内田 華音 (上野高校)	『D - REBORN』 福永 泰治 (柘植町)
教育委員会賞	『少憩』 中野 喜代嗣 (高山)	『成島中』 川本 輝希 (伊賀白鳳高校)
ぶんと理事長賞	『煩108悩』 筒井 伸二 (緑ヶ丘南町)	『革絵』 富岡 清美 (千戸)
岡田文化財団賞	『Lunch time』 森岡 茉莉 (上野高校)	『ゆり』 川本 博子 (妙楽地)
伊賀上野ケーブルテレビ賞	『少年とピエロ』 森岡 達生 (上野西大手町)	『世界遺産』 福森 弘二 (新堂)
上野商工会議所会頭賞	『星灯りの薔薇』 前田 欣也 (三田)	『夜明けの唄』 寺元 篤 (岡田)
伊賀市商工会長賞	『里のひゞき』 乾 征子 (一之宮)	『切り絵伊賀百景心念寺の枝垂れ桜』 田中 重之 (柘植町)
奨励賞	『ヒロガリ』 坂本 怜奈 (伊賀白鳳高校)	『東海道五十三次三重県下宿場』 馬場 隆 (小田町)
	『近郊の山中から』 杉山 美佐 (上野忍町)	『螺鈿 市松』 森下 隆夫 (柘植町)
	『翠玉』 二神 祐美 (名張市)	『田碁と花』 米島 政清 (出後)

	写真部門	書部門
議長賞	『冬の散歩道』 松永 彰生 (四十九町)	『百人一首抄』 福森 千恵子 (古山界外)
教育委員会賞	『僕たちの記念撮影』 中森 晴子 (猪田)	『李白の詩』 松本 真理子 (服部町)
ぶんと理事長賞	『翔け五輪へ』 福岡 資弥 (岩倉)	『杜甫詩』 中島 睦子 (下柘植)
岡田文化財団賞	『ノイズのない友情』 高見 優星 (上野高校)	『ブラウニングの詩』 猪上 一美 (緑ヶ丘南町)
伊賀上野ケーブルテレビ賞	『好奇心』 岸 則和 (下友生)	『貫之のうた』 稲森 政代 (上之庄)
上野商工会議所会頭賞	『貴婦人の化身』 松本 順子 (名張市)	『あひみての』 服部 富子 (佐那具町)
伊賀市商工会長賞	『羽化進行』 山田 龍男 (三田)	『送友人』 菅 康子 (千歳)
奨励賞	『家族愛』 遊免 敏憲 (横山)	『臨 顔勤礼碑』 森 元希 (上野高校)
	『夢見るお宿』 月井 克也 (予野)	『臨 張遷碑』 村田 凜々花 (上野高校)
	『クモの仕業』 川島 齊 (島ヶ原)	『祝賀の詞』 岡本 京子 (外山)

スポーツの力

～する・みる・ささえる～

暑いエールを！伊賀FCくノ一三重

伊賀FCくノ一三重は、伊賀市をホームに日本女子サッカーリーグ（プレナスなでしこリーグ1部）で活動する1976年創立の歴史あるチームです。忍者のように颯爽とグラウンドを駆け抜ける選手たちにぴったりのチーム名ですね。2021年にはリーグ優勝し、名実ともに伊賀市を代表するサッカーチームです。

また、試合以外にも地域貢献を行うホームタウン活動として、市内小学校でのレクリエーションやトークセッションをする「夢教室」、市内保育園でサッカーを通じ交流する「巡回スクール」、さらに伊賀市民花火大会や市民夏のにぎわいフェスタでのブース出展などを行い、伊賀市観光大使にも就任し



ています。いよいよ2024年シーズンが開幕しました。ぜひスタジアムで暑いエールを送りましょう。試合日程は伊賀FCくノ一三重ホームページをご確認ください。



【問い合わせ】 スポーツ振興課
☎ 22-9635 FAX 22-9694
✉ sports@city.iga.lg.jp

伊賀の歴史余話 34 伊賀で最古の年貢割付状

昨年、江戸時代に庄屋や組合頭（大庄屋の補佐役）を務めた古山界外の中村家から、1000点を超える襖の下張り文書が見つかりました。紙が貴重であった時代、襖や屏風を仕立てる際には、不要になった文書を再利用し、貼り重ねて補強しました。これを下張り文書といいます。中村家の下張り文書からは年貢に関する資料が見つっています。江戸時代の年貢は、村を単位として賦課・徴収されました。毎年10月から11月にかけて、年貢率や、納期などを記した年貢割付状（免状、免札）が藩から庄屋・年寄ら村役人に宛てて出されます。これを受け村役人は、各村人の所持高に応じて年貢の割り振りを行いました。村が年貢を納めると、藩から村に宛てて領収書にあたる年貢請取通が出されました。中村家の下張り文書には、これまでに確認されていない江戸時代前期の割付状と請取通が含まれており、中でも正保3（1646）年の割付状は伊賀国内で最古のものです。



正保3年の年貢割付状（中村家所蔵）

おり、花押の使用が江戸時代前期の武家社会においても少なくなる中で、非常に珍しいものとなっています。また藤堂藩の割付状は料紙を横長に切断して貼り継いだ切継紙が多く用いられているのに対し、正保3年から延宝4（1676）年までの割付状には料紙を切断せずに貼り継いだ縦継紙が用いられています。このような様式や形態の変化は、藩の政策が影響したものと考えられます。今回見つかった資料は藩の年貢政策について検証する上で重要な資料となるものです。

文化財課歴史資料係
☎ FAX 41・2271

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

つなぐ命 —伊賀消防署警防第3課—

目の前で突然人が倒れたら、あなたはどのような行動をとりますか。

倒れた人の意識や呼吸がない。このような状態では現場に居合わせた人（バイスタンダー）が直ちに応急手当をしなければ、脳は5分ほどで回復不能なダメージを負うとされていて、救命率が低下します。

もし、倒れた人が家族や友人なら応急手当を積極的に実施すると思います。しかし、見ず知らずの人ではためらう人が多いのではないのでしょうか。出血をしている人だったら、感染症を患っている人だったら、なおさら勇気がでないのではないのでしょうか。

人は見た目や価値観の違いはあっても命の重さに変わりはありません。その見ず知らずの人も誰かの大切な人でしょう。最近ではSNSが発達し、応急手当を実施するどころか写真や動画を撮影する人がいます。しかし撮影しても人の命を救うことはでき

ません。「誰かがやってくれるだろう」ではなく、現場に居合わせたあなたが勇気を出して、119番通報と応急手当をしてください。応急手当のやり方がわからなくても通信指令員の指示に従ってためらわないでください。

私たちの周りにはたくさんの人権課題がありますが、誰もが平等でその人らしく生きる権利を有しています。大切な命を守るために一歩踏み出す勇気を持って行動し、尊い命を救いましょう。皆さんの理解と協力が不可欠です。

私たちの身の回りで助けを求めている人がいたとき、迷わず、応急手当を実施することで「命」をつなぎたいと思います。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

IGAMONO セレクション No.48

やぶっちゃんもぎもち

ハーブの女王と呼ばれる「よもぎ」は島ヶ原地域を中心に採取したもので、「もち米」は粘り気の強い島ヶ原産の「ふわりもち」を使用しています。身体に優しい「よもぎ」をふんだんに入れた「味よし」、「歯ざわりよし」、「栄養よし」の三拍子そろった素晴らしいお餅です。毎日もち米について、手作りの粒あんを入れ、愛情を込めて作っています。ぜひご賞味ください。



島ヶ原リゾート チーフマネージャー 大石 佐織さん

令和5年4月から「島ヶ原温泉やぶっちゃん」を運営しています。既存の温泉施設、人気を集めているキャンプ場をより利用していただけるように改装し、ファミリー層の新規獲得、地元生産者とのつながりを強めるための産直市場の増設、また、健康増進・治療などを目的とした宿泊施設の新設な

ど、「ここに来れば健康になる」といった新しいイメージをもっといただけるような施設運営をしていきます。また、伊賀地域の食材を使った里山料理を提供する飲食施設、「やぶっちゃんもぎもち」をはじめとして地元材料を使用した商品の製造・販売も行っています。

【問い合わせ】 島ヶ原温泉やぶっちゃん ☎ 59-3939

■伊賀ブランド推進協議会事務局（商工労働課） ☎ 22-9669 FAX 22-9695

5月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 9日(休) ② 28日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 4/30 8:30 ~ 受付 ② 5/21 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	15日(火)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(5/14) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	8日(火)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(4/15 ~ 5/2) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	8日(火) 16日(木) 21日(火)	13:30 ~ 15:30 13:30 ~ 16:00 13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3 青山複合施設 会議室3 伊賀支所 1階相談室	住民課 青山支所 伊賀支所	22-9638 52-3227 45-9104
人権相談(人権擁護委員)	16日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	22日(火)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(4/25 ~ 5/20) ※先着5人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	1日(火) 17日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	2日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(4/26) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	29日(火)	14:00 ~ 17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所	24-8076
健康相談	24日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	2日(木) 16日(木) ※予約制	13:30 ~ 15:00	下郡市民館 伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電話	相談内容	問い合わせ	電話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども家庭支援課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活に困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			こども発達支援センター	22-9627	人権相談

5月の子育てカレンダー

リニューアルしました!



子育て支援教室・遊び場の開放

日	月	火	水	木	金	土
			I-1 1	2	3	D F 4 開所日
5	6	7	D-1 F-1 H-2 8	F-2 9	A-1 A-2 D-2 B-1 10	A-3 D F 11 開所日
G-1 12	E-1 H-1 13	14	D-3 H-2 15	B-2 F-2 16	A-4 D-4 17	A D F 18 開所日
19	B-1 H-1 20	21	I-3 H-2 22	E-2 23	A-5 B-1 C-1 24	D F 25 開所日
A 開所日 26	B-1 E-3 I-2 27	28	A-6 H-2 29	30	B-1 31	

A: 包括(ハイトピア) B: いがまち C: 島ヶ原 D: あやま E: 大山田 F: 青山
G: にんにんパーク H: 曙保育園 I: 森川病院

A-1	食育教室もぐもぐ	E-1	おたのみひろば
A-2	キラキラぶち	E-2	わんわんひろば
A-3	土曜ふれあい広場	E-3	のびっこひろば
A-4	ぴよぴよBABY	F-1	おはなし会
A-5	はいはい・たっち	F-2	おともだちあつまれ!
A-6	公開講座	G-1	子育て相談・からだそだて事業
B-1	らぶらぶひろば	H-1	すくすくひろば
B-2	おはなしひろばわくわく	H-2	本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」
C-1	わくわくひろば	I-1	さあ始めよう離乳食教室
D-1	たまぴよサロン(5~8月分)	I-2	赤ちゃんなんでも相談・はついく相談会
D-2	元気っ子ひろば	I-3	離乳食お悩み相談室
D-3	ぴよっこエプロン		
D-4	みんなあつまれ!		

☆教室の参加には申し込みが必要な場合があります。予約受付開始日など詳しくは市ホームページをご覧ください。



教室・遊び場の開放

5月の健診・相談日

- 【1歳6カ月健診】
21日(火)
- 【3歳児健診】
9日(木)・30日(木)
- 【乳幼児相談】
13日(月)・15日(水)・17日(金)



乳幼児健診



乳幼児相談

今月のフォトレポート



2月16日(金)に実施した子育て包括支援センター「はいはい・たっち」の様子です。この日は7~11カ月の子どもを対象に赤ちゃん体操を行いました。子どもたちは、お母さんやお父さんと一緒に体を動かしてリラックスしている様子でした。

問い合わせ

- 子育て包括支援センター ☎ 22-9665
- いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015
- 島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060
- あやま子育て支援センター ☎ 43-2166
- 大山田子育て支援センター ☎ 47-0088
- 青山子育て支援センター ☎ 53-0711
- にんにんパーク ☎ 22-9665
- 曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393
- 森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425
- (健診) こども家庭支援課 ☎ 41-1556
- (乳幼児相談) 子育て支援室 ☎ 22-9665



子育て特設サイト
未来 応援の術



上野総合市民病院だより

◆整形外科疾患の予防や運動機能向上につながる「出前講座」

当院では、職員を派遣して健康に関する「出前講座」を開いています。整形外科疾患の予防や運動機能向上に関するテーマのときは、整形外科系のリハビリテーションを専門とする理学療法士が担当します。直近5年間で、リハビリテーション課のスタッフの講座は計33回開催しました。背骨や大腿骨の骨折、膝や肩の痛み、運動機能向上による介護予防などのテーマで約1時間の内容です。講義だけでなく、体操などの実技を取り入れているため、参加者の皆さんからは有意義な時間を過ごせたとの感想をいただいています。

また、地域の介護施設から、介護職員の腰痛予防



につながる介助技術の研修をお受けすることもあります。理論と技術をお伝えし、無理な姿勢で持ち上げず、負担の少ない方法を体感していただくようにしています。

今後も、少しでも市民の皆さんの疾患予防につながる活動に貢献できるよう努めていきます。

(リハビリテーション課 猪田 茂生)

【出前講座の申込先】

地域医療連携室

☎ 24-1111 (代表) FAX 41-0068



4月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
	1 岡波	2 名張	3 岡波	4 名張	5 上野	6 名張
7 岡波・名張	8 岡波	9 上野	10 岡波	11 名張	12 上野	13 上野
14 岡波	15 岡波	16 名張	17 岡波	18 名張	19 上野	20 名張
21 岡波・名張	22 岡波	23 上野	24 岡波	25 名張	26 上野	27 上野
28 岡波	29 岡波	30 上野	*小児科以外の診療科です。			

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯(岡波総合病院)》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急(重症)の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135



◎伊賀市応急診療所(一次救急)

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上之庄 1700-1 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。

※各種感染症検査(インフルエンザ・新型コロナウイルスなど)は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内(24時間)

伊賀市の人口・世帯数
令和6年2月29日現在

○総数 85,693人(前月比 -164)

○世帯数 40,497世帯(前月比 -63)

広報いがをスマホでチェック



まちいこ

